

ニュートラリゼーション導入のご案内

フェスティカサーキット瑞浪

festiKa
CIRCUIT MIZUNAMI

ニュートラリゼーション導入のご案内

ニュートラリゼーションとは、コース内に障害物があった場合や、ドライバーや競技役員に緊急な健康被害があった場合のみ使用され、レースを即刻中止するほどの必要性がない場合に適応します。赤旗までの対処が必要ないと判断し、競技長より全コースオフィシャルにニュートラリゼーションの指示が出され、競技中の全てのカートは、その指示を理解し、解除完結まで従わなければなりません。

各ヒートでニュートラリゼーションの指示が出た場合、ニュートラリゼーションが解除完結するまで、全てのコーナーポストで黄旗が振られ、黄色地に黒で‘SLOW’と書かれた SLOW ボードが全ポストで提示されます。また、コーナーポストにあるイエローライトが点滅します。

走行中の全てのカートは、先頭のカートの後ろにつかなければならず、追越し禁止となります。

注) 前方のカートが何らかのトラブルで失速または、減速した場合のみ追越しが許可されます。

ニュートラリゼーションラップの間、先頭のカートは適切なスピードで走行し、その他、全車は出来るだけ間隔を詰めて、一列の隊列を整えなければなりません。

カートはニュートラリゼーションラップの間、ピットエリアに入ることが出来ますが、競技委員に許可された時のみコースに復帰することが出来ます。

※コースに復帰したカートは隊列の一番後ろにつかなければなりません。

ニュートラリゼーション解除される時は、まず、各コーナーポストにあるイエローライトの点滅が消えます。

ニュートラリゼーションの完結は、SLOW ボードが継続され、振られていた黄旗が静止に変わります。そして、先頭のカートが最終コーナーを立ち上がった時に、コース長がコントロールラインで、緑旗を振ることでレースが再開されます。

注) コントロールラインを超えるまで、追越しは禁止となります。

レース再開後は、1周にわたり全ポストで緑旗が振られます。

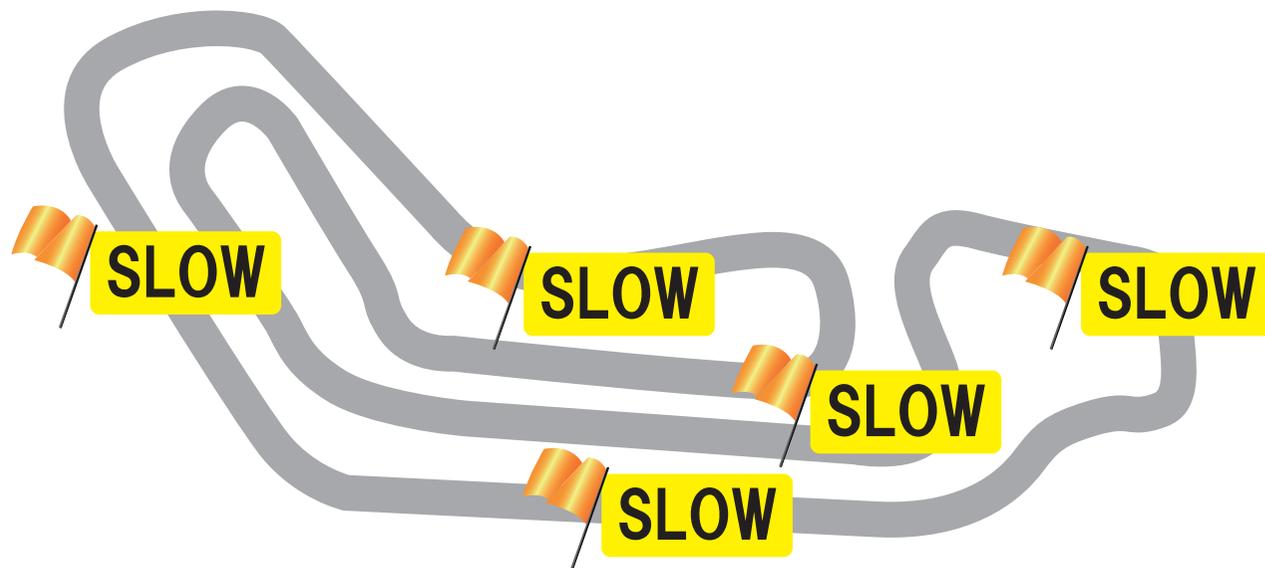
全てのニュートラリゼーションラップは、レースの規定周回数としてカウントされます。

従って、ニュートラリゼーションラップの間にレース周回数を満たした場合は、追越し禁止のままチェッカーとなります。

ニュートラリゼーション中のペナルティ対象行為

- ・ 1列隊列を形成する際、前方のカートの追越しや、ニュートラリゼーション中の追越し
- ・ ピットエリアからの復帰で、最後列につかない場合

【ニュートラリゼーション中】

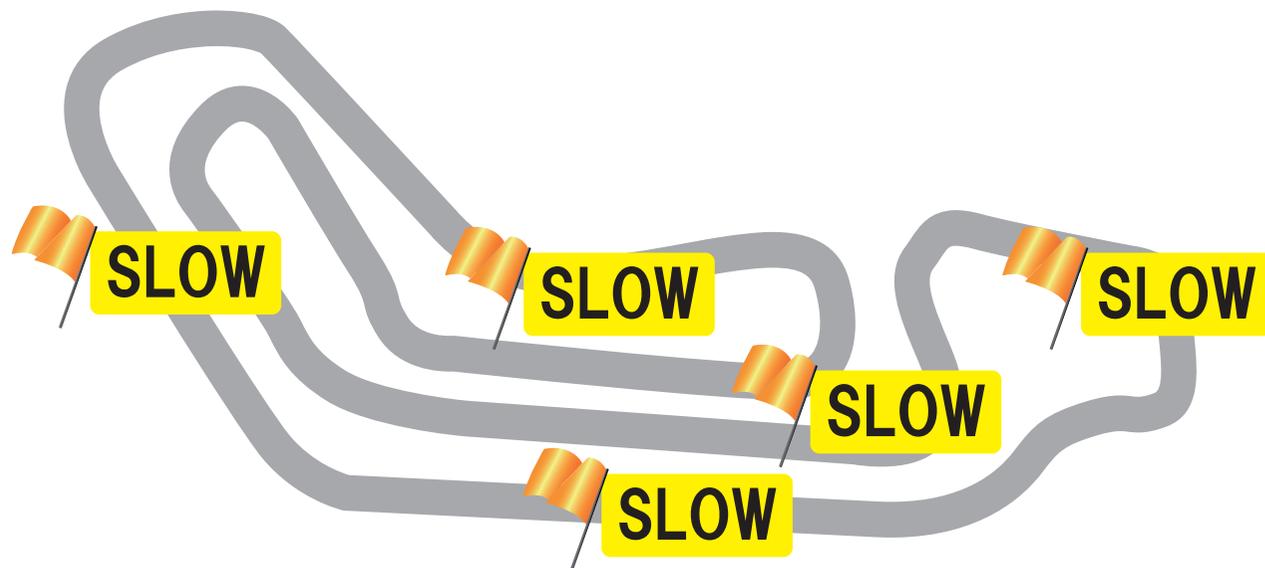


SLOW : 各ポスト提示

 : イエローランプ点滅
黄旗 振動

- 走行中の全車は、先頭のカーターの後ろにつき、**追い越しは禁止**。
- 先頭のカーターは安全に考慮し、適切なスピードで走行を義務とし、後続のカーターは出来るだけ間隔を詰めて**必ず一列**とします。
- ニュートラリゼーション中、ピットインは出来ませんが、コース復帰のタイミングはオフィシャルの指示に従い、**隊列の一番後ろにつくもの**とします。

【ニュートラリゼーション解除前】

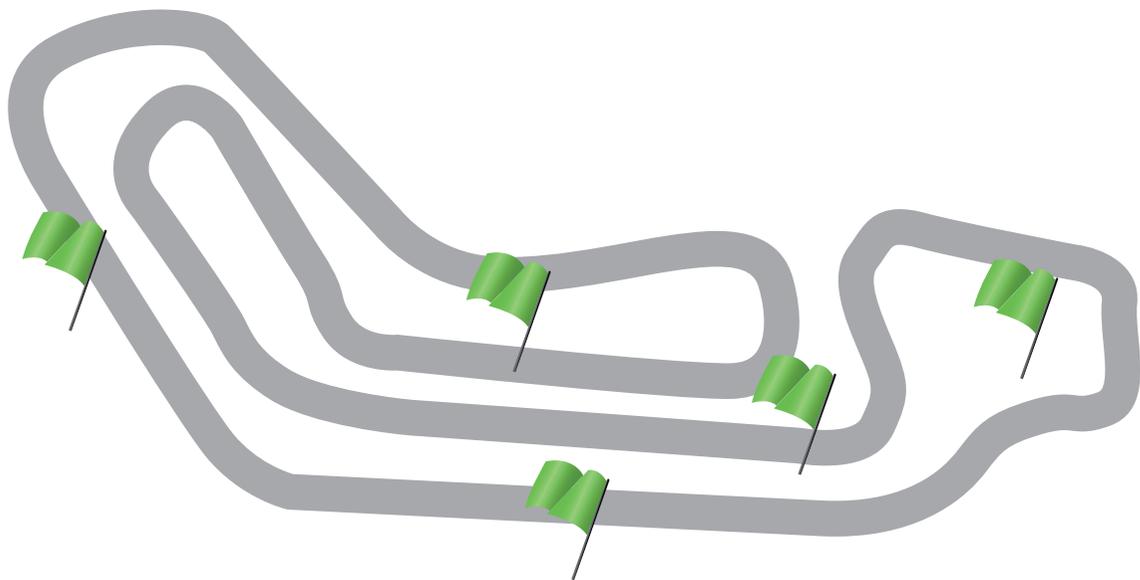


SLOW : 各ポスト提示

 : イエローランプ点滅 → 消灯
黄旗 振動 → 静止

■各ポスト イエローランプが消灯し、黄旗が静止になる事で、次の周からレースが再開されることを意味します。

【ニュートラリゼーションの解除】



SLOW : 無し



: コントロールライン 緑旗
全ポスト 緑旗 (1周のみ)

- コントロールラインで、緑旗が振られることで、レース再開となります。
- ドライバーは**一列をキープしたまま**、追い越し、加速が出来るのは**コントロールラインを越えてから**となります。
違反したドライバーはペナルティの対象となります。